

令和 7 年第3回つくばみらい市定例記者会見

記者会見提供資料

目次

提供資料

1. 令和7年第3回定例会に提出する一般会計補正予算案について……………P.1
2. シニア世代生活応援事業について……………P.4
3. ふるさと納税制度を活用したひとり親支援事業……………P.5
4. ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディング(米流通拠点)……………P.6
5. 令和8年4月から小張小学校を英語教育推進校にします……………P.7
6. こどもの居場所づくり事業スタート……………P.8
7. 「やさしい日本語でつながる防災かるた」ワークショップを開催します……………P.10
8. つくばみらい市×千葉侑生コミクリ FES2025 の開催について……………P.12
9. つくばみらい市戦没者追悼式について……………P.14
10. 第10回たかさごマルシェを開催します……………P.15
11. 子育て応援イベント「おやこハロウィンパーティー2025」……………P.17
12. ワークアトルつくばみらい 2025 の開催について……………P.20
13. 図書館まつり……………P.22
14. 第20回つくばみらい市文化祭の開催について……………P.24
15. つくばみらい市不妊治療費(先進医療分)助成金交付事業……………P.25
16. 子どもの健康診査における DX の拡充……………P.27
17. つくばみらい市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例……………P.29

件 名	令和7年第3回定例会に提出する一般会計補正予算案について			
部署名	総務部財政課		連絡先	0297-58-2111（内線2203）
担 当	課 長	境野 滋彦	主 事	中川 駿
会 計	一般会計			
事業費				
総合計画 基本目標	1 市民目線に立った質の高いまちを創る 2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る 3 連携や協力によって支え合う社会を創る			
内 容				
1 補正予算全体について				
補正前 321億5,047万7千円				
補正額 8億2,108万8千円				
補正後 329億7,156万5千円				
2 主な歳出について				
〇ふるさとづくり寄附事業（拡充） 2億5,995万4千円				
（秘書広報課）				
令和6年度末に見込んでいた寄附受け入れが、国の米政策などの影響により時期がスライドしたことに加え、これまでに戦略的な返礼品の掲載や広告プロモーションの最適化を行った結果、令和7年4月から7月にかけて、寄附金が対前年比300%で推移している。				
さらに、令和7年10月以降に予定されている「ふるさと納税制度」の改正に伴い、改正前の駆け込み需要も見込まれることから、返礼品に係る必要な経費を増額。				
・ふるさとづくり寄附者返礼品 1億7,000万円				
・通信運搬費 4,400万円				
・ふるさと納税中間運用管理業務委託料 3,300万円 ほか				
〇ふるさと納税を活用したひとり親支援事業（新規） 500万円				
（秘書広報課）				
5年目になる取組でガバメントクラウドファンディングを活用し、ひとり親支援に協力してもらう寄附者を募り、その寄附金で市内産米を購入し、支援団体へ送付するもの。				
支援団体は、必要とする世帯へ米（1世帯あたり5kg）を配布する。				
ポータルサイト運営事業者など、産官学民協働による社会、地域課題の解決に向けた実証実験として実施するもの。				
・想定寄附件数：1万円×500件				
・財源：ひとり親支援寄附金 10／10				
〇友好都市交流事業（拡充） 53万4千円				
（地域推進課）				
令和7年12月に開催予定の「第27回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会 in つくばみらい」にあわせて、台湾桃園市から招待者3名を含む11名の来訪が予定されており、表敬訪問時の対応及び交流				

会を開催するための経費および通訳等に関する業務を委託する。

- ・開催日：令和7年12月5日（金）

○在宅福祉・生活支援事業（継続） 102万円

（介護福祉課）

高齢者等の地域における在宅生活を支援するため、循環バスの運賃助成を行っているが、利用者数が当初見込みより増加したため、扶助費を増額。

- ・高齢者等循環バス運賃助成事業（利用見込数1,250人/月→2,100人/月）

○シニア世代生活応援事業（新規）4,356万9千円

（介護福祉課）

物価高騰の影響を受ける65歳以上のシニア世代（高齢者）に対し、市と包括連携協定を結び高齢者への支援として移動スーパーを運行する株式会社カスミとの連携による社会貢献活動として商品券を配布する。移動スーパー及びカスミ各店舗での買い物時の経済的負担軽減を図るとともに、買い物に出るきっかけとなることで、フレイルを予防し、いきいきと元気に暮らせるよう支援を行う。

- ・支給対象：令和7年度中に65歳以上となる方
- ・基準日：令和7年10月1日
- ・対象者数：14,500人（見込み）
- ・支援策：1人当たり2,500円（1,000円分2枚、500円分1枚のカスミ商品券3枚）
- ・スケジュール：10月から11月中に、準備が整い次第発送予定
- ・財源：国10/10

○母子保健事業（拡充） 120万円

（おやこ・まるまるサポートセンター）

少子化対策の一環として経済的負担を軽減し、夫婦が安心して不妊治療に取り組める環境を整えるため、保険適用された治療と併用して自費で実施する先進医療に係る費用の一部を助成する。

- ・不妊治療費（先進医療分）助成金交付事業（上限4万円）
- ・財源：県1/2、市1/2

○公園維持管理費（継続） 1,550万円

（都市計画課）

絹の台桜公園トイレ改修工事及びバス待合空間整備工事の入札が不調となった。再度入札を行うにあたり、物価高騰による建築資材や労務費等の工事費が想定以上に上昇していることから、工事請負費を増額。

- ・絹の台桜公園トイレ改修工事 補正前：6,000万円 → 補正後：7,200万円
- ・バス待合空間整備工事 補正前：900万円 → 補正後：1,250万円

○小学校管理事業（拡充） 691万円

（学校総務課）

伊奈東小学校グラウンドの南側が宅地となったことから、飛球対策のため、防球ネット（全長65m、高さ4m）を設置する。

▼主な歳入

○市税 2億8,842万円

市民税（個人）の納税義務者数の増加や所得向上の影響による増額。

○地方交付税（普通交付税） △1億8,983万5千円

交付税確定（27億1,016万5千円）により、当初予算（29億円）との差額を減額。

※市県民税が想定以上に増加したことで、基準財政収入額の増加が基準財政需要額の増加を上回ったことから、普通交付税額は減額した。

○国庫支出金 3,402万5千円

- ・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 4,356万9千円
- ・社会資本整備総合交付金（公園施設長寿命化対策支援事業） △900万円 ほか

○財産収入 1,249万5千円

- ・谷和原幼稚園跡地売却に伴う土地売払代金 747万円
つくばみらい市鬼長780番1 4,500円/㎡ 1,660㎡
- ・谷井田開発地払下げに伴う土地売払代金 502万円6,400円
つくばみらい市谷井田2811番ほか3筆 20,600円/㎡ 244㎡

○寄附金 5億500万円

- ・ふるさとづくり寄附金 5億円
- ・ひとり親支援寄附金 500万円

○繰入金 6,328万6千円

- ・財政調整基金繰入金 5,391万3千円 ほか

○繰越金 8,880万4千円

- ・決算での繰越金の確定（4億3,880万4千円）により、当初予算（3億5千万円）との差額の追加。

○市債 2,450万円

- ・絹の台桜公園トイレ改修事業債 1,890万円
- ・災害時情報伝達システム整備事業債 560万円

添付書類

無

件 名	シニア世代生活応援事業			
部署名	保健福祉部 介護福祉課		連絡先	0297-58-2111（内線4301）
担 当	課 長	中村 靖	課長補佐	飯泉 寛
会 計	一般会計 1 款 民生費 1 項 社会福祉費 4 目 老人福祉費 02 シニア世代生活応援事業			
事業費	43,569 千円（財源：国庫支出金 43,569 千円）			
総合計画 基本目標	2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る			
内 容	令和2年1月29日に民間企業（株）カスミと締結している「社会福祉みらい貢献活動に係る包括連携協定」に基づき、民間企業と行政（市）が協働し、市独自の物価高騰対策として高齢者の家計を支える経済的支援を実施します。 また、その一環として移動スーパーの利用を促進する取組みも併せて行います。 1 市の取組み 65 歳以上の全ての市民にスーパーマーケットの商品券を郵送で配布します。（申請不要）。 食料品費などの経済的負担軽減を図るとともに、店舗で楽しみながら買い物をすることでフレイル予防も期待できます。 2 民間企業の取組み（買い物困難者への取り組み） 地域社会への貢献活動として、移動手段が限られる地域の高齢者を支援するために令和2年度から地域内で「移動スーパー」による買い物支援をおこなっています。 今回、物価高騰の影響をうけている買い物弱者対策として、新たに「移動スーパー」で利用できる割引クーポン券を発行します。 3 事業詳細 （1）対 象 者 令和7年度中に65歳以上となる市民 約 14,500 人 （2）支 援 策 市 ：1 人あたり 2,500 円分のカスミ商品券を配布 （商品券は、カスミ各店舗および「移動スーパー」で使用可能。 利用可能店舗の詳細は、ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス（株）のホームページを参照） カスミ：移動スーパーで使用可能なクーポン券の発行 （3）基 準 日 令和7年10月1日現在、市内に住民登録のある者 （4）発送予定 10 月から 11 月中に、準備が整い次第発送予定 （5）事 業 費 43,569 千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用）			
添付書類				

件 名	ふるさと納税を活用したひとり親支援事業（令和7年第3回市議会定例会提出補正予算）		
部署名	市長公室 秘書広報課	連絡先	0297-58-2111（内線1100）
担 当	課 長	石引 智宏	課長補佐 塚田 大輔
会 計	一般会計 2款 1項 06目 50 ふるさと納税を活用したひとり親支援事業		
事業費	5,000 千円（財源：寄附金 10/10）		
総合計画 基本目標			
内 容	今年で5年目となる、ふるさと納税制度活用した実証実験を実施します。これは、本市が目指す子育て環境の充実を強力に推進していくため、産官学民が協働で社会課題の糸口を探す実証実験です。 この事業は物価高騰の影響により生活が困窮しているひとり親世帯に対し、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングで集めた寄附金を原資に、市内産米を購入し、NPO 法人が支援する東京圏のひとり親世帯に市内産米をお届けするものです。 令和7年11月初旬から募集を開始する予定で、令和8年2月頃に支援が必要な世帯に市内産米をお届けするスケジュールです。 本年度の取組は、単なる寄附者の拡大だけでなく、継続した寄附者の獲得を目指し、寄附者が本事業の趣旨に愛着を持っていただける施策を検討していきます。また、ひとり親家庭への支援だけに留まらず、本市が社会課題に取り組む姿勢を全国に示していくとともに、市内産米の認知度向上と、市内生産者の支援にもつなげていきたいと思っています。 1 寄附想定額 500万円 2 募 集 開 始 令和7年11月初旬から令和8年1月末日まで 3 支 援 物 品 市内産米5kg ※支援を必要とする約2,000世帯へ配布 4 産 官 学 民 産/「ふるなび」の運営会社である㈱アイモバイル 官/つくばみらい市 学/本事業の効果検証を行う「明治大学公共政策大学院」 民/ひとり親の生活支援等を行っている「NPO 法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ」		
添付書類			

令和7年8月28日

件 名	ふるさと納税を活用したクラウドファンディング（米流通拠点）		
部署名	市長公室 秘書広報課	連絡先	0297-58-2111（内線1100）
担 当	課 長	石引 智宏	課長補佐 塚田 大輔
会 計			
事業費			
総合計画 基本目標			
内 容	米流通拠点の整備について、「楽天」から社会貢献や地方創生の取り組みとして高い評価をいただき、「楽天ふるさと納税」においてクラウドファンディングをスタートします。 1 プロジェクト名 「つくばみらい市から日本中に美味しいお米を安定的に供給し続けたいプロジェクト」 2 目標額 1億5,000万円 2 募集開始 令和7年8月22日から令和7年11月21日まで 3 返礼品 令和7年産新米 ほか8種 4 寄附金の使い道 地域農業と市場を繋ぐ米流通拠点整備事業とし、市内産米の付加価値向上や生産者の所得向上のために活用します。		
添付書類			

件 名	令和8年4月から小張小学校を英語教育推進校にします。			
部署名	教育委員会 教育指導課		連絡先	0297-58-2111（内線 7151）
担 当	課 長	佐藤 志津子	課長補佐	中島 貴子
会 計	一般会計 9款 1項 3目 51 特色ある学校づくり事業			
事業費	21,000千円（一般財源）			
総合計画 基本目標	2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る			

内 容

令和8年度から小張小学校を英語教育推進校とし、英語教育を推進します。

○目的

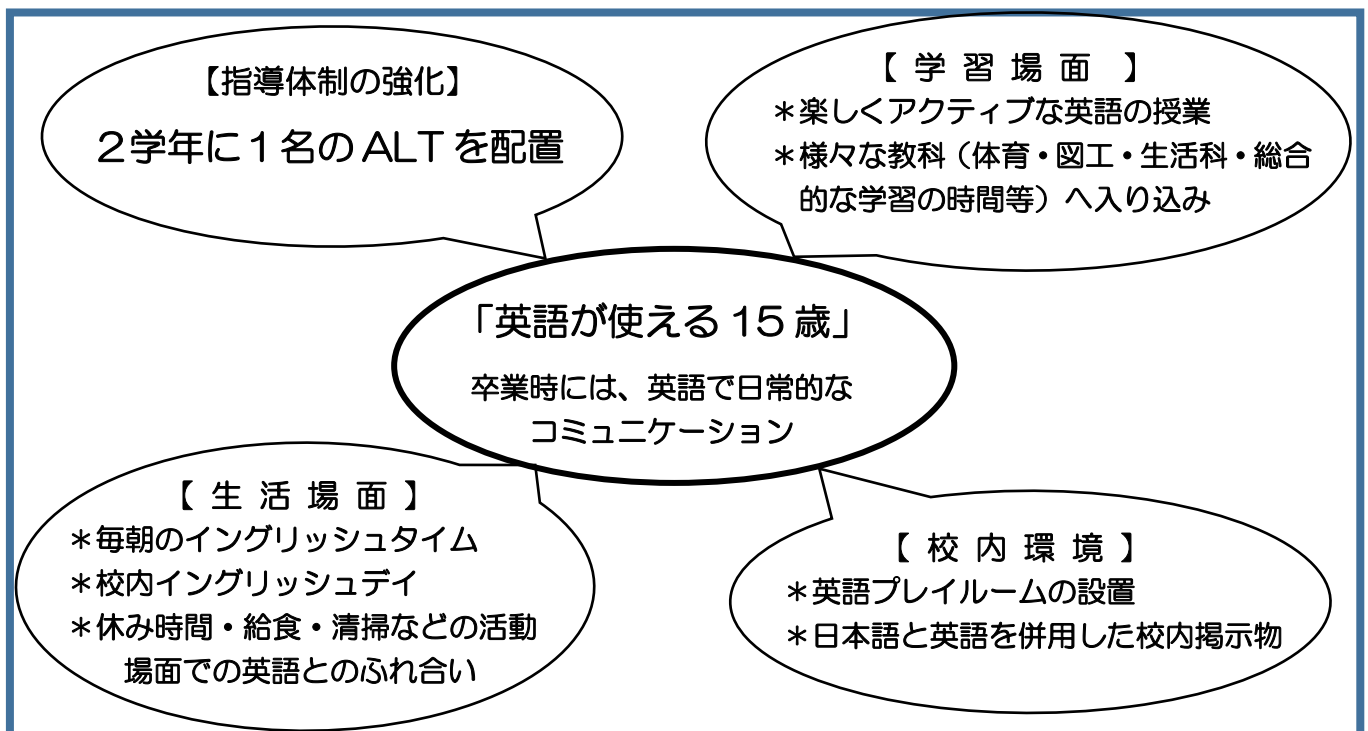
日常的に英語を使ったコミュニケーション能力を育てることで、グローバルな社会で活躍する人材を育成する。

○実施校と募集人数

小張小学校 学級数が小規模→英語に特化した教育環境の整備・きめ細やかな英語指導
→効果的なコミュニケーション能力の向上が期待できる
立地→市内全域からのアクセスに偏りが生じない

募集人数 通学区域に関係なく、各学年とも既在籍者を含め20名程度を募集

○特色



添付書類

件 名	こどもの居場所づくり事業スタート		
部署名	保健福祉部こども局 おやこ・まるまるサポートセンター	連絡先	0297-44-8822 (内線 9801)
担 当	課 長	岡野 敏信	主査 沖田 浩次
会 計	一般会計 03 款 02 項 05 目 01 子ども家庭総合支援拠点事業		
事業費	1,171 千円（財源：国県支出金 780 千円、一般財源 391 千円）		
総合計画 基本目標	2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る		

内 容

本市では、子どもが様々な場所で、多くの人と関わりを持ちながら、自分らしく健やかに成長できるよう「こどもの居場所づくり」を推進しています。

〔こどもの居場所づくり活動支援補助金事業〕は6月から、「要支援児童の居場所事業」は7月から、様々な「こどもの居場所」がスタートしています。

《様々な問題を抱えるこどものよりどころとなる居場所》

事 業 名：要支援児童の居場所事業

事 業 内 容：様々な問題を抱えるこどもに対し、安心できる大人との関わりを通じて信頼感を育む経験を継続的に提供する居場所を開設

委託事業者	一般社団法人 mikke
内 容	・安全・安心な居場所の提供 ・生活習慣の形成 (片付けや手洗い、うがい等の健康管理の習慣づけ 等) ・学習の支援 (宿題の見守り、学校の授業や進学のためのサポート 等) ・食事の提供 ・課外活動の提供 (調理実習、農業体験、年中行事の体験や学校訪問 等) ・学校、医療機関、地域団体等の関係機関との連携 ・保護者への情報提供、相談支援 ・送迎支
場 所	市内の公共施設を利用
日 時	月1回 15:00~19:00
対 象 者	高校生まで
実 施 期 間	令和7年7月~令和8年3月
利用者負担	無料

《地域において広く子どもたちを受け入れることのできる居場所》

事業名：こどもの居場所づくり活動支援補助金

事業内容：子どもたちが地域における人とのつながりを通じて健やかに成長する環境を充実させ、自分らしく安心して過ごすことができる「居場所」づくりを実施する団体に対し補助金を交付します。

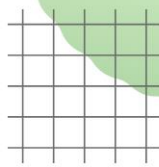
【補助金交付団体】※令和7年7月末時点

団体名	一般社団法人フォーピース	にじのひろば
居場所名称	コンパス	にじのひろば
内 容	・学習支援 ・やりたいことに取り組める時間 と場所の提供及びサポート	・学習支援 ・地域の方々との交流行事等
場 所	つくばみらい市富士見ヶ丘 1-14-2	つくばみらい市小絹 907-1
対 象 者	中学生まで	高校生まで
日 時	毎週木曜日 14:00~18:00	毎月第3日曜日 10:00~15:00
実 施 期 間	令和7年6月~令和8年3月	令和7年7月~令和8年3月
利用者負担	無料	無料

添付書類

令和7年8月28日

件 名	「やさしい日本語でつながる防災かるた」ワークショップを開催します。		
部署名	市長公室 地域推進課	連絡先	0297-58-2111（内線1302）
担 当	課 長	境野 紀子	課長補佐 柴山 晃
会 計	一般会計 02款 01項 10目 06 多文化共生事業		
事業費	7千円（財源：一般財源7千円）		
総合計画 基本目標	3 連携や協力によって支え合う社会を創る		
内 容	日本に住む外国人の数は増加傾向にあり、当市においても、年々増加しており、本年7月末現在では1,100人を超え、10年前と比較すると人数・人口割合ともに約3倍となっています。 こうした状況の中、当市では国籍に関わらずすべての市民がこの地で安心して共に暮らせる社会を目指し、その取り組みの一環として「やさしい日本語」の普及を進めています。 今回は、防災かるたを活用したワークショップを通して、市内の高校生を中心とした日本人と、当市に在住する外国人の方々が交流しながら、やさしい日本語を楽しく学ぶ機会を提供します。 ○日時 令和7年8月30日（土）10:00～正午 ○場所 市民活動まちづくりセンター 交流スペース（みらい平市民センター3階） ○講師 水谷 浩子氏（防災士、入門・やさしい日本語認定講師） ○定員 38名（外国人17名、高校生20名、中学生1名） ○過去の多文化共生に関するイベント 令和6年2月17日（土）市民協働シンポジウム「知ろう！話そう！私たちができること～みんなでつくる多文化共生社会」 令和6年8月31日（土）やさしい日本語でつながるワークショップ （「やさしい日本語」の動画視聴、市の広報紙を活用したグループ交流） 令和7年3月16日（日）やさしい日本語でつながるワークショップ （「やさしい日本語」の講演、様々な素材を用いて日本語のオノマトペを表現するワークショップ）		
添付書類	チラシ		



外国人と一緒に学ぼう！ ぼうさいかるたワークショップを開催！

8/30 土

10:00 - 12:00

9:30受付開始

市民活動まちづくりセンター

(陽光台3-9-1 みらい平市民センター3階)



「やさしい日本語」で外国人と交流したい人集まれ！

「そもそもやさしい日本語って？」「英語に自信がない…」「外国人と交流してみたい！」

「国際的な体験をしてみたい！」「何か新しいことをやってみたい！」など…

そんな方はぜひ「ぼうさいかるた」を通して
いろいろな国の人と楽しく防災について学べる

このワークショップご参加ください！

内容

「やさしいにほんごでぼうさいかるた」
を使った体験講座

100均で揃える防災バッグ

講師

ぼうさいかるた作者/
防災士/入門・やさしい
日本語認定講師
水谷 浩子 先生



件 名	つくばみらい市×千葉侑生 コミクリ FES2025 の開催について		
部署名	市長公室 秘書広報課	連絡先	0297-58-2111（内線1107）
担 当	課 長	石引智宏	係 長 吉谷卓真
会 計	一般会計 2款 1項 6目 9 シティプロモーション事業		
事業費	500 千円（財源：補助金250 千円 特定財源250 千円）		
総合計画 基本目標	3 連携や協力によって支え合う社会を創る		
内 容 市では、集英社少年ジャンプ+で、大人気連載中の漫画『幼稚園 WARS』（単行本累計170万部突破）の作者 千葉 侑生（ちば ゆう）先生とのコラボイベントを開催します。千葉先生は、群馬県からつくばみらい市に移り住み、連載活動を続けています。そのなか、自分の活動がつくばみらい市のPRになればとお声掛けをいただき、この度、2度目となるコラボイベントを開催する運びとなりました。当市としても、幅広い世代に支持のあるマンガを活用したこの活動から、当市のPR、関係人口などの創出となるようなアクションとなることを期待しています。 件 名： つくばみらい市×千葉侑生 コミクリ FES2025 期 日： 令和7年9月21日（日） 11：00～16：00 場 所： みらい平市民センター（つくばみらい市陽光台3-9-1） 内 容： ・ミニワークショップ（11：00～13：00） ・トークライブ（14：00～16：00）※応募 定員70名 ・原画展示（11：00～16：00） ・ほか フォトブースや物販 トークライブについて 時 間： 14：00～16：00 定 員： 70名 ※申し込み多数の場合は抽選 参 加 費： 無料 募集期間： 令和7年8月18日（月）から令和7年9月3日（水）まで 応募条件： 中学生以上であること 当選発表： 令和7年9月8日（月） ■ 当日取材に関して 取材いただける場合は、秘書広報課へご連絡ください。 ◎以下の点について、ご承知おきください。 ・千葉先生、アシスタントの方はメディア露出していないため、ご本人の撮影はできません。 ・教室の様子の撮影は可能ですが、千葉先生などが映り込まないようにご配慮ください。 ・記事は、千葉先生や集英社の確認を得てからの掲載となります。			
添付書類	なし		



つくばみらい市 × 千葉侑生 コミクリFES 2025

Comic × Creative Festival

2025年9月21日 (日)

時間：11:00～16:00 場所：みらい平市民センター

申込不要！
無料で参加できる！

【アクセス】

茨城県つくばみらい市陽光台3丁目9-1
つくばエクスプレス「みらい平駅」より 徒歩5分

※ 駐車場には限りがあります
公共交通機関や付近のコインパーキングをご利用ください

⇒ ワークショップ (11:00～13:00)

⇒ 原画コーナー

⇒ フォトブース

⇒ 物販 など

定員70名

中学生以上限定！ 9/3まで!!

・トークライブ
・ライブドローイング
応募はコチラ! →



主催：つくばみらい市
協力：集英社/千葉侑生漫画スタジオ

問い合わせ：つくばみらい市秘書広報課シティブロモーション係
TEL：0297-58-2111
Mail：s01-hisyo@city.tsukubamirai.lg.jp

件 名	10月2日、つくばみらい市戦没者追悼式を行います。		
部署名	保健福祉部 社会福祉課	連絡先	0297-58-2111（内線4111）
担 当	課 長	高瀬 雅美	課長補佐 倉持 信彦
会 計	一般会計 03款 01項 01目 10 遺族等援護関係経費		
事業費	1,146千円（財源：一般財源1,146千円）		
総合計画 基本目標	2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る		
内 容	戦後80年の節目にあたり、先の大戦において犠牲となられた戦没者の尊い御霊に対して、追悼の意を表し、あわせて御遺族の御労苦に対し深い敬意を表するとともに、恒久の平和を祈念するため、つくばみらい市戦没者追悼式を行います。 ・日 時 令和7年10月2日（木）10:00～11:30（9:30受付開始） ・主 催 つくばみらい市・つくばみらい市遺族会 ・場 所 きらくやまふれあいの丘 世代ふれあいの館 世代ふれあいホール ・参加者 （主催）市長、教育長、部長、局長、会計管理者、遺族 （来賓）市議会議員、茨城県知事、茨城県議会議員 衆議院議員、参議院議員、茨城県遺族連合会理事長 ・内 容 ○式 次 第 ・開式の辞 つくばみらい市遺族会会長 ・国歌斉唱 ・黙 禱 ・式 辞 つくばみらい市長 ・追悼の辞 つくばみらい市議会議長 茨城県知事 茨城県遺族連合会理事長 遺族代表 ・献 花 市長、教育長、部長、局長、会計管理者、遺族、来賓 ・閉式の辞 つくばみらい市遺族会副会長 ○遺族送迎 市マイクロバス・市ワゴン車・社協福祉車両（リフト付）		
添付書類			

件 名	「第10回たかさごマルシェ」を開催します！			
部署名	市長公室 地域推進課		連絡先	0297-44-8833（直通）
担 当	課 長	境野 紀子	課長補佐	柴山 晃
会 計	一般会計 02 款 01 項 10 目 03 協働のまちづくり推進事業			
事業費	0 円			
総合計画 基本目標	3 連携や協力によって支え合う社会を創る			

つくばみらい市と高砂熱学工業株式会社との官民連携事業として、地域コミュニティの形成を目的とし、「第10回たかさごマルシェ」を開催します。

今回は、市内で活動する劇団クリエの歌とダンスパフォーマンスや、令和8年3月27日の市制施行20周年を迎えるにあたりPRブースの設置を企画しています。その他、施設の一部特別公開や子ども向け体験イベント、飲食品やクラフト品の販売等、様々な催しを予定しています。

ご家族連れで大変にぎわうイベントとなっていますので、ぜひ取材をお願いします。

■開催概要

- ① 日 時 令和7年10月4日（土）午前10時から午後2時まで
※強雨の場合は規模を縮小して開催。荒天の場合は中止。
- ② 会 場 高砂熱学イノベーションセンター（つくばみらい市富士見ヶ丘2-19）
- ③ 実施主体 つくばみらい市、高砂熱学工業株式会社
- ④ 内 容 高砂熱学イノベーションセンター施設の一部特別公開
子ども向け体験イベント
飲食品・クラフト品の販売
劇団クリエの演劇
市制施行20周年PRブース 等

●過去の開催の様子



●たかさごマルシェとは



つくばみらい市では、高砂熱学工業株式会社との包括連携協定に基づき、さまざまな分野で連携事業を行っています。その一環としてコミュニティ分野において、「たかさごマルシェ」を令和3年度から開催しています。

添付書類	第10回たかさごマルシェチラシ
------	-----------------

第10回

た か さ ご マルシェ

2025/10/4 土 10:00~14:00

強雨の場合は規模を縮小して開催します。荒天の場合は中止となる場合があります。

施設公開



- ・体験型展示スペース「MIRAI MUSEUM AERA」
- ・アンドロイドによる「MIRAI THEATER POLARIS」等

体験イベント



- ・絵本の読み聞かせ
- ・合唱体験
- ・科学体験
- ・生物観察 等

特別ブース



- ・つくばみらい市市制施行20周年PRブース

フード & クラフト



歌 & ダンス



▼詳しくはこちら



高砂熱学イノベーションセンター (つくばみらい市富士見ヶ丘2-19)

- ・駐車場に限りがあるため、徒歩又は自転車でのご来場にご協力をお願いします
- ・徒歩又は自転車でご来場の方に冷たいお茶をお渡しします(なくなり次第終了)
- ・内容は変更になることがあります



【お問い合わせ】

件 名	子育て応援イベント 『おやこハロウィンパーティー2025』 ～トリック・オア・エド!? ドラマのまちで君も主役になろう!～		
部署名	保健福祉部 こども局 おやこ・まるまるサポートセンター	連絡先	0297-58-2111（内線 9801）
担 当	課 長	岡野 敏信	課長補佐 岩立 基美代
会 計	一般会計 03 款 02 項 05 目 04 地域子育て支援拠点事業		
事業費	287 千円（財源：国県支出金 143 千円、一般財源 144 千円）		
総合計画 基本目標	2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る		

内 容

市未就学児とその保護者の皆さまに向けて、楽しい体験型イベント「おやこハロウィンパーティー2025」を開催します！場所は、普段は見られない夢のような江戸時代の街並みが再現された『ワープステーション江戸』です。

大河ドラマや朝ドラの撮影現場としても有名なこの場所で、親子一緒に仮装して散策したり、ゲームに挑戦したりと盛りだくさんの内容を楽しめます。

特別な舞台で一人ひとりが「主役」として、思い出に残る素敵なひとときをお過ごしいただきたいと思います。

1 日 時

令和7年10月10日（金） 10時～14時00分
※天候荒天等の場合は中止



2 場 所

ワープステーション江戸（つくばみらい市南太田1176番地）

3 参加者

市内在住の未就学児とその保護者 170組（子ども250名ほどの参加を予定）

4 内 容

遊ぶ

スタンプラリーやわなげ・くじびきなどのお楽しみミニゲームをご用意。
江戸の町並みを巡りながらスタンプを集めたりと大満足間違いなしです。

- ・スタンプラリー
- ・ミニゲーム
- ・おやこDEキックオフ
- ・シャボン玉チャレンジ

見る

大道芸人ショーやお猿さんのショーなど、多彩なパフォーマンスが登場。大道芸人さんのおもしろ技や、お猿さんのお茶目な演技に、大人も子どもも目が離せません。また、昔懐かしいチンドン屋さんショーやシャボン玉アートショーもあり、見ていだけで笑顔になれる時間です。

- ・大道芸人ショー
- ・お猿さんのショー
- ・チンドン屋さんショー
- ・シャボン玉アートショー
- ・撮影セット内部探検
- ・大河・朝ドラ歴代名作ギャラリー

作る

自分だけのオリジナルナップサック作りや、おしゃれなおもちゃカボチャペイント体験があります。世界に一つだけのアイテムづくりは、お子さまの創造力を刺激します。

・オリジナルナップサック作り ・おもちゃカボチャペイント

撮る

ハロウィン仕様のおしゃれなフォトスポット。家族写真や記念写真を素敵に残すことができます。思い出いっぱいになること間違いなしです。

・ハロウィンフォトスポット ・お昼寝アート&お座りアート撮影

食す

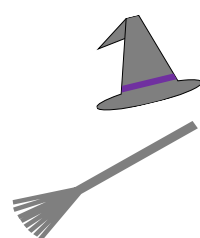
美味しいキッチンカーが登場。江戸情緒あふれる街並みを眺めながらランチタイム。親子で食事しながら楽しいひとときをお過ごしください。

・キッチンカー等出店

5 協力

令和7年8月3日現在。順不同 敬称略

- ・株式会社NHKエンタープライズ（ワーステーション江戸）
- ・コンビニ株式会社
- ・大塚製薬株式会社
- ・サントリービバレッジソリューション株式会社
- ・伊奈測量設計株式会社
- ・よしや畳店
- ・高砂熱学工業株式会社
- ・江崎グリコ株式会社
- ・生活協同組合パルシステム茨城栃木
- ・アイデンティみらい
- ・株式会社ヨークベニマル
- ・株式会社ケイティリンク
- ・いばらきコープ生活協同組合
- ・大山農園
- ・ボランティアサークルソレイユ



おやこハロウィンパーティー2025

トリック・オア・えど!?

ドラマのまちで君も主役になろう!

参加費無料!

大人も子どもも仮装をして、みんなで楽しみましょう!

日時 10月10日(金) ※荒天中止
午前10:00～午後2:00

場所 ワーフステーション江戸

定員 170組 (先着順)

対象者 市内在住の未就学児とその保護者

申込方法 まるっと!子育て応援ナビアプリ内の

まるっと!子育て予約システム

申込開始 8月7日(木) 正午～

★詳細は、市ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ】

0297-44-8822

おやこ・まるまるサポートセンター



大河ドラマや朝ドラで有名なあの場所で、思い出に残る素敵なひとときを♪



スタンプラリー
お猿さんのショー
大道芸人ショー
シャボン玉アートショー
ミニゲームコーナー
チンドン屋さんショー
オリジナルナップサック作り
おもちゃカボチャペイント
キッチンカー など



主催 つくばみらい市

協力 (株)NHKエンタープライズ(ワークステーション江戸)

コンビ(株)

高砂熱学工業(株)

(順不同・敬称略)

大塚製薬(株) (株)ヨークベニマル 江崎グリコ(株) いばらきコープ生活協同組合 よしや書店

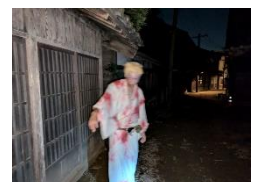
サントリービバレッジソリューション(株) 生活協同組合パルシステム茨城栃木 大山農園

(株)ケイティリンク 伊奈測量設計(株) アイテンティみらい 子育てボランティア/レイユ



添付書類

件 名	市観光協会主催イベント「ワープテアトルつくばみらい2025」の開催について		
部署名	市民経済部 産業経済課	連絡先	0297-58-2111（内線3109）
担 当	課 長	菊地 正宏	課長補佐 新田 恵介
会 計	予算なし		
事業費	—		
総合計画 基本目標	2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る		
内 容	10月11日（土）、12日（日）につくばみらい市観光協会主催による、「ワープテアトルつくばみらい2025」を、市内にある国内随一の時代劇オープンセットロケ施設“ワープステーション江戸”で開催します。 現在一般公開されていないワープステーション江戸において、中近世から昭和までの野外セットを舞台に、謎解きやプロの役者による演劇、夕方からはその街並みを使った肝試しなど、3つのコースから選んでお楽しみいただけます。 昨年に引き続き、楽団による生演奏や、小縁日、キッチンカーの出店、着物レンタル着付け、フォトコンテストなど、イベントも多数ご用意いたします。仮装での入場も大歓迎です。 日程：10月11日（土）・12日（日） 場所：ワープステーション江戸（南太田 1176） 内容・時間・参加費： A 撮影施設見学コース（午前 10 時～午後 1 時） …大人 1,500 円、小学生以下 1,000 円（定員 120 人） B 謎解き・演劇コース（正午～午後 4 時） …大人 2,500 円、小学生以下 1,500 円（定員 400 人） C 本格肝試しコース（午後 5 時～ 8 時） …大人 1,500 円、小学生以下 1,000 円（定員 240 人） 複数コースをお申し込みの場合、セット割があります。 AB セット／BC セット…大人 3,000 円、小学生以下 2,000 円 ABC セット…大人 3,500 円、小学生以下 2,500 円 ※事前申込が必要・各コース応募者多数の場合は抽選 ※各コース 500 円の場内キッチンカーで利用できる飲食チケット付き ※3 歳以下無料（飲食チケット無し） ※小学生以下は保護者の同伴が必要 ※TX みらい平駅から会場まで臨時無料シャトルバスを運行 ▶申込方法：市観光協会ホームページからお申し込みください。 ▶申込期限：9月15日（月）		
添付書類	チラシ・ポスター		



ワープテアトルつくばみらい2025

★ 10.11^{Sat} ・ 12^{Sun}

AM 10時～PM 8時

特別公開

戦国から江戸。そして明治から昭和まで。

仮装での入場大歓迎！フォトコンテスト同時開催 📷

場所：ワープステーション江戸
(茨城県つくばみらい市南太田1176)

募集締切日：9月15日（月）

※参加には事前の予約が必要です。

※応募多数の場合は抽選となります。

※みらい平駅から無料シャトルバスを運行します。

つくばエクスプレスのご利用が便利です。

【コース】

A 10時～13時	撮影施設見学コース	大人1,500円・小学生以下1,000円
B 12時～16時	謎解き・演劇コース	大人2,500円・小学生以下1,500円
C 17時～20時	本格肝試しコース	大人1,500円・小学生以下1,000円

※セット割有

※各コース500円の飲食チケット付（場内キッチンカーでのみ使用可）

※3歳以下無料（飲食チケット無）

詳細・応募は
こちらから▶

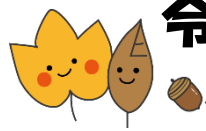


【主催】つくばみらい市観光協会（事務局：市役所産業経済課）TEL 0297-58-2111

【共催】つくばみらい市【協力】ワープステーション江戸【協賛】いばらき観光キャンペーン推進協議会

件 名	図書館まつり			
部署名	教育委員会 生涯学習課（図書館）		連絡先	0297-58-3710（内線 7503）
担 当	課 長	千葉 裕康	課長補佐	舞山 菊男
会 計	一般会計 9款 6項 4目 01 図書館活動費事業			
事業費	20千円（財源：一般財源20千円）			
総合計画 基本目標	2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る			
内 容				
目的：講座や展示等を行い、より多くの方に本・読書・図書館に親しんでもらう機会を提供することを目的としています。				
日時：令和7年10月25日（土）9時～18時、10月26日（日）9時～17時				
場所：みらい図書館 supported by 成島建設（つくばみらい市立図書館 本館）				
主催：つくばみらい市立図書館（本館）				
内容（予定）：				
2日間にかけて、下記のイベント等を実施予定です。				
【事前申込制・参加費無料】				
・製本体験…簡単な製本キットで、オリジナルのミニブックを作ります				
【事前申込不要・参加費無料】				
・各種団体のおはなし会…図書館職員や地域で活動している団体によるおはなし会を行います 参加外部団体：NPO 法人みらい倶楽部紙芝居屋旅ほたる、朗読の会みらい塾、 ホットケーキおはなしの会、読み聞かせ虹の会				
・科学あそび…科学のしくみを利用した工作を行います（今年はダンボールカーの工作）				
・リサイクル市…図書館で除籍した図書・雑誌を無料で差し上げます				
・市内小学生による読書感想画展…本を読んだ感想を絵にした読書感想画を展示します 9月20日（土）～10月26日（日）展示				
↓リサイクル市				
				
↓読書感想画展				
				
添付書類	図書館まつりポスター			

第34回図書館まつい



令和7年10月25日(土)・26日(日)

会場 みらい図書館 supported by 成島建設



10月25日(土)	時間	場所(定員)	対象	内容・他
紙芝居屋旅ほたるの 「紙芝居の読み聞かせ」 (NPO法人みらい倶楽部 紙芝居屋旅ほたる)	10時30分 ～11時00分	1階 おはなし室	小学生くらいから 中学生くらいまで	「モチモチの木」 ほか
わらべうたと昔のあそびで 楽しもう!	11時15分 ～12時00分	2階 会議室	乳幼児から大人まで	〈わらべうた〉 「どんどんばし」ほか 昔の遊び道具も用意し ています!
みらい塾のおはなし会 (朗読の会みらい塾)	13時05分 ～13時55分	1階 おはなし室	未就学児から	「おめんです」 ほか
おはなし会で秋のパンまつり ～おみせやさんでおかいもの～	14時15分 ～15時00分	2階 会議室 (20名まで)	3歳くらいから 10歳くらいまで 幼児は保護者同伴	〈絵本〉 「ノラネコくんだん パンこうじょう」ほか 〈工作〉 サンドウィッチを つくろう
ストーリーテリング ～本のないおはなし～ (ホットケーキおはなしの会)	15時40分 ～16時10分	1階 おはなし室	6歳くらいから 大人まで	ストーリーテリングを 3本口演予定です
10月26日(日)	時間	場所(定員)	対象	内容・他
大人のための『絵本と物語の時間』 たったひとりの図書館づくり ～母がくれた『小さな針の音』と 出合って～ (読み聞かせ虹の会)	10時00分 ～11時00分	2階 視聴覚室	大人	外部講師による講演を 実施します
科学あそび 「スイスイはしる!ダンボールカー」	11時10分 ～12時00分	2階 会議室 (16名まで)	幼児から 小学生くらいまで 小学生未満は 保護者同伴	科学のしくみを 使ったおもちゃを 一緒に作って 遊びましょう!
に・じ・い・ろ おはなし会 (読み聞かせ虹の会)	14時00分 ～14時45分	1階 おはなし室	乳幼児から大人まで	「まよなかの魔女」 ほか

◆ミニブックを作って製本体験【事前申込制】

簡単な製本キットで、無地の表紙をアレンジしたり、好きな柄の紙を使って表紙を作ったり…
オリジナルのミニブックを作りましょう!

【日時】10月26日(日) 15時00分～16時00分

【場所】2階 会議室

【定員】24名(事前申込・抽選)

【対象】中学生以上

【申込方法】いばらき電子申請・届出サービス、電話・窓口(本館のみ)

【受付期間】10月1日(水)～10月13日(月) ※抽選結果は10月15日(水)に通知

◆リサイクル市

図書館の除籍した本や雑誌を
無償で配布します。一人10冊まで。

【日時】10月25日(土) 9時～18時
26日(日) 9時～17時

【場所】入口付近

※余ったものは後日、リサイクルコーナーにも
出します。

◆読書感想画展

市内小学生の皆さんが、
本を読んだ感動を表現した
読書感想画を展示しています。

【日時】9月20日(土)～10月26日(日)
9時～19時

※10月26日(日)は17時まで

【場所】2階 廊下



問い合わせ先 みらい図書館 supported by 成島建設(つくばみらい市立図書館 本館)

住所: つくばみらい市福田 623 23TEL: 0297-58-3710

件 名	令和7年11月1日、2日に第20回つくばみらい市文化祭を開催いたします。		
部署名	教育委員会生涯学習課文化振興室	連絡先	0297-58-2111（内線7301）
担 当	課 長	千葉 裕康	課長補佐 浅野 博之
会 計	一般会計 09款 06項 06目 03 文化振興事業		
事業費	1,500 千円（財源：一般財源 1,500 千円）		
総合計画 基本目標	2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る		
内 容	文化・芸術活動の発表の場を提供し、市民の文化・芸術活動の促進を図るため、第20回つくばみらい市文化祭を開催いたします。 【日時】 令和7年11月1日（土）2日（日） 午前10時～午後4時 【場所】 きらくやまふれあいの丘 世代ふれあいの館、すこやか福祉館 【主催】 つくばみらい市文化協会、つくばみらい市 【協力】 つくばみらい市社会福祉協議会 【内容】 市内で活動する文化・芸術団体や個人並びに認定こども園等による、作品の展示やステージ発表を行います。また、市内小中学生による絵画・書写作品の展示を行います。 【参加予定団体数】 約50団体（個人出展含む） 発表プログラムや展示作品の場所等詳細については、10月上旬ごろから市HPで公開予定のほか、各施設等にパンフレット設置予定です。 ※内容は一部変更となる場合があります。 昨年文化祭の様子→		
添付書類			

件 名	つくばみらい市不妊治療費（先進医療分）助成金交付事業			
部署名	保健福祉部こども局 おやこ・まるまるサポートセンター		連絡先	0297-44-8822 (内線 9821)
担 当	課 長	岡野 敏信	主 査	藤枝 絵美
会 計	一般会計 04 款 01 項 04 目 03 母子保健事業			
事業費	1,200 千円（財源：県支出金 600 千円）			
総合計画 基本目標	2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る			

内 容

新たな不妊治療費助成を開始！

不妊治療費（先進医療分）を助成します。

本市では、回数制限や年齢制限により、医療保険適用外として全額自己負担となる体外受精及び顕微授精による特定不妊治療及び精巣内精子生検採取法による手術などの男性不妊治療に対して、それぞれ 1 回あたり最大 10 万円の助成を行っておりますが、近年の医療技術の進展や多様な治療ニーズに対応し、更なる支援策を拡充する必要性が高まっているため、新たな助成制度を導入し、不妊治療への支援範囲を拡大します。

【新たな助成制度の概要】

＜助成内容＞

2025 年（令和 7 年）4 月 1 日以降に終了した治療分より、
保険診療の体外受精及び顕微授精等と併せて実施する「先進医療」
にかかる費用の一部を助成



保険適用		この部分を助成 ↓
一般不妊治療 (タイミング法等)	生殖補助医療 (体外受精・顕微授精等)	保険適用外 先進医療

❓「先進医療」とは、保険診療としては認められていない先進的な医療技術等について、安全性・有効性が確保された一定の施設基準を満たした医療機関で実施されるものです。保険診療との併用が認められています。

＜助成額＞

1 回の治療で先進医療に要した費用について 4 万円 を上限に助成。

❓「1 回の治療」とは、医師が治療計画を作成した日から、妊娠の確認（医師の判断により治療を中止した場合を含む）までの一連の過程を指します。

<助成対象者>

次の要件を満たしている方が対象。

- ・医療保険適用の体外受精・顕微授精等と併用して先進医療を受けていること
- ・治療開始日及び申請日時時点で法律上の婚姻をしているまたは事実婚であること
- ・1回の治療の初日から申請日までの間、夫婦の両方または一方が市内に住所を有している者
- ・治療期間の初日における妻の年齢が43歳未満であること
- ・つくばみらい市の市税等を滞納していないこと

<助成回数>

保険診療による初回治療開始日の女性の年齢が

- ・40歳未満の場合 ➡ 1子につき 胚移植 6回まで
- ・40歳以上43歳未満の場合 ➡ 1子につき 胚移植 3回まで

※胚移植せずに治療が中止となった場合でも、医療保険適用であれば助成対象となります。

<スケジュール>

- ・令和7年 10月 1日から申請受付開始。
- ・市広報紙 10月号、市HP等で周知。

【既存助成制度の概要】

<助成内容>

回数制限や年齢制限により、医療保険適用外として全額自己負担となる体外受精及び顕微授精による特定不妊治療及び精巣内精子生検採取法による手術などの男性不妊治療に対し費用の一部を助成。

◆不妊治療のうち、体外受精・顕微授精

保険診療による初回治療開始日の女性の年齢	保険適用	市助成対象
40歳未満	通算6回まで	7回目から
40歳以上43歳未満	通算3回まで	4回目から
43歳以上	なし	1回目から

◆不妊治療の一環として行われる男性の外科的手術を伴う治療

- ・精巣内製紙生検採取法
- ・精巣上体精子吸引採取法
- ・その他、精子を精巣または精巣上体から採取するための手術

<助成額>

- ・不妊治療分：1回の治療につき10万円を上限（回数制限なし）
- ・男性不妊治療分：1回の治療につき10万円を上限（回数制限なし）

添付書類

件 名	子どもの健康診査における DX の拡充について ～1 歳 6 か月児健康診査～			
部署名	保健福祉部こども局 おやこ・まるまるサポートセンター		連絡先	0297-44-8822 (内線 9821)
担 当	課 長	岡野 敏信	主査	藤枝 絵美
会 計	一般会計 04 款 01 項 04 目 03 母子保健事業			
事業費	990 千円（財源：国県支出金 495 千円、一般財源 495 千円）			
総合計画 基本目標	2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る			

内 容

市では、子どもの健康診査を受診しやすくするための取り組みとして、3～4 か月児の乳児健康診査で導入しているデジタルサービス「mila-e 健診」を、10 月から 1 歳 6 か月児健康診査にも拡充します。デジタル化を進めることで、保護者の利便性の向上とスムーズな健康診査の実施につなげるとともに、健康診査業務の効率を高め、健康診査結果の適切な活用につなげてまいります。

▽デジタル化の内容

1. デジタル問診票

市から届くお知らせに添付された QR コードを読み取っていただくと、保護者のスマートフォン等から問診票を入力・送信でき、事前に提出することが可能となります。これにより紙の問診票を記入したり持参したりする必要がなくなります。事前入力・提出により、受診前の準備時間を短縮し、当日の待ち時間を減少させます。

2. 健康診査会場における記録のデジタル化

健康診査会場では、これまで紙の個人カードへ手書きで記録していた計測・診察・保健指導等の情報を、タブレットで入力します。現場でデータを共有・確認できるため、進行状況の把握と対応の連携が円滑になり、受診者への適切なフォローが迅速化します。

▽業務効率化の効果

- 健康診査会場における問診票の記入漏れ確認作業が不要となり、担当者の負担を軽減します。
- 入力欄の自動計算機能や、漏れを自動検知するアラート表示により、正確性と作業効率と同時に向上します。
- 健康診査結果の母子健康手帳への記録は、手書きから印刷・貼付へと移行することで、作業の標準化と迅速化が図られます。
- 健康診査データはタブレットから健康管理システムへ一括入力可能となり、データ入力・確認の二度手間を減らし、業務全体の削減時間を実現します。

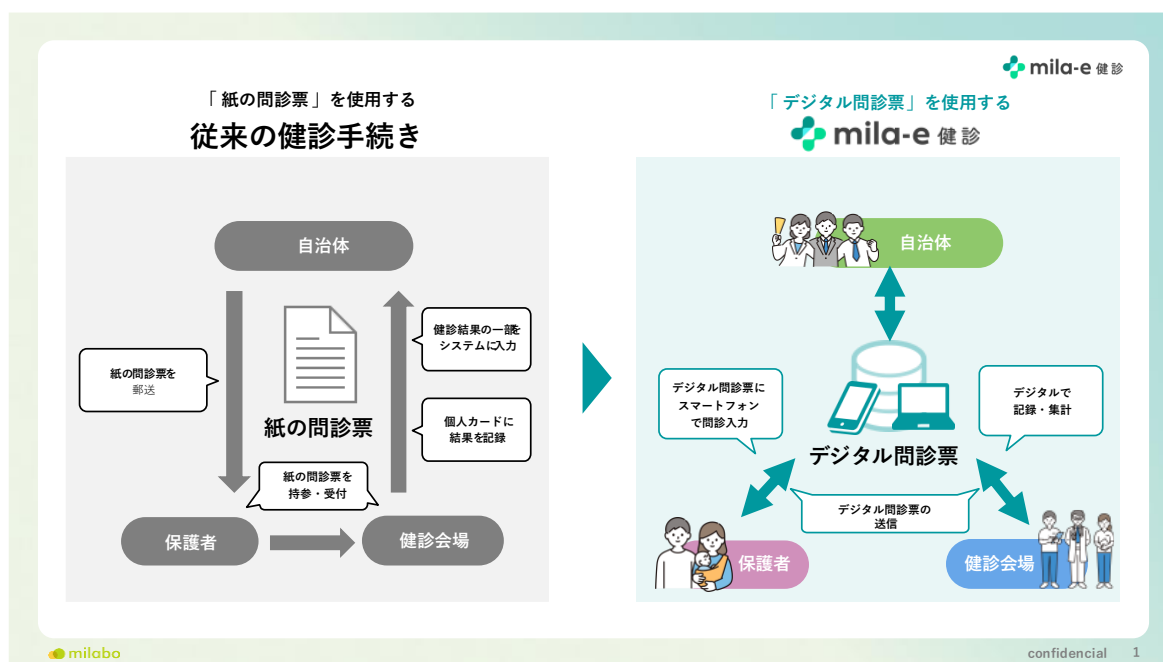
▽この取り組みの意義

デジタル化を通して、保護者は受診手続きの手間を大幅に軽減できるとともに、現場は

業務ミスの低減と迅速な健康診査の提供が可能になります。さらに、健康診査データが適切に蓄積・連携されることで、個々の健康状態をより長期にわたって把握・活用でき、早期の予防・介入につながります。市民サービスの質を高めつつ、自治体の業務効率化を同時に実現する取り組みとして位置づけています。

▽今後の展望

3～4か月児健康診査、1歳6か月児健康診査に加え、2歳3か月児歯科健康診査、3歳5か月児健康診査へ順次拡大していきます。



件 名	つくばみらい市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について			
部署名	保健福祉部 こども局 みらいこども課		連絡先	0297-58-2111（内線4200）
担 当	課 長	大澤 勝彦	課長補佐	鶴田 隼子
会 計	一般会計			
事業費	令和8年度当初予算で計上			
総合計画 基本目標	2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る			
内 容				
児童福祉法が一部改正され、保育所等に通っていない0歳6か月から満3歳未満のこどもを対象として、月10時間の枠内で、保護者の就労要件を問わず保育施設等の利用を可能とする乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）が創設された。乳児等通園支援事業は市町村の認可事業として位置づけられたことから、令和8年4月からの事業実施に向け、国の定める基準に基づき「つくばみらい市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」を令和7年第3回定例会へ上程するものです。				
概要				
（最低基準の向上）				
市長は、乳児等通園支援事業者に対し、最低基準を超えて、設備及び運営を向上させるよう勧告することができる。				
（安全計画の策定等）				
乳児等通園支援事業者は、利用乳幼児の安全を確保するため、安全計画を策定し、必要な措置を講じなければならない。				
（職員の知識及び技能の向上等）				
職員は、常に自己研さんに励み、事業の目的を達成するために必要な知識及び技能の習得、維持及び向上に努めなければならない。				
（衛生管理等）				
乳児等通園支援事業者は、利用乳幼児が使用する設備等の衛生的な管理に努め、必要な措置を講じなければならない。				
（内部の規程）				
乳児等通園支援事業者は、事業運営についての重要事項に関する規程を定めておかなければならない。				
（苦情への対応）				
乳児等通園支援事業者は、利用乳幼児又はその保護者等からの苦情に迅速かつ適切に対応するために、苦情を受け付けるための窓口を設置する等の必要な措置を講じなければならない。				

（乳児等通園支援事業の区分）

乳児等通園支援事業は、一般型乳児等通園支援事業及び余裕活用型乳児等通園支援事業とする。

一般型乳児等通園支援事業	在園児と合同	利用定員を設定し、在園児と一緒に保育
	専用室独立型	利用定員を設定し、専用スペースで保育
余裕活用型乳児等通園支援事業	保育所等の利用児童が利用定員に達していない場合、利用定員の範囲内で受入る	

（一般型乳児等通園支援事業）

・設備

乳児又は満 2 歳未満：乳児室又はほふく室

満 2 歳以上：保育室又は遊戯室

・職員

乳児：おおむね 3 人につき 1 人

満 1 歳以上満 3 歳未満：おおむね 6 人につき 1 人

（余裕活用型乳児等通園支援事業）

・設備及び職員

保育所 児童福祉施設の設備及び運営に関する基準（保育所に係るものに限る。）

幼保連携型認定こども園以外の認定こども園 認定こども園法第 3 条第 2 項に規定する主任大臣が定める施設の設備及び運営に関する基準

幼保連携型認定こども園 幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営に関する基準

家庭的保育事業等を行う事業所 市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例

添付書類